

美しい森林づくりのモデル的な取組

名称：列状間伐展示林
場所：北薩森林管理署 48や、ま、け林小班内 さつま町
面積：10.62ha 樹種：スギ、ヒノキ
林齢：35～37年 機能類型区分：水源かん養タイプ
森林現況：育成単層林

目標とする森林：鶴田ダムの上流にあることから、良質で定量の水の流れを確保するため、採光を促し下層植生を発達させる緑豊かな森林

誘導手法：多様な間伐手法を用いた間伐の実施

作業経過：間伐(定性) 作業時期 2005年 伐採率 27～34%
間伐(列状) 作業時期 2005年 伐採率 23～25%

施業効果：

多様な技術の間伐方法をモデル的に配置することにより、林内の照度が確保され下層植生が発達している。

間伐前



撮影：2005年5月



間伐後



撮影：2008年5月

【連絡先】北薩森林管理署 050-3160-6245 記載年月：2008年6月
九州森林管理局 <http://www.kyusyu.kokuyurin.go.jp/> 林野庁 <http://www.rinya.maff.go.jp>

展示林へのアクセスルート図



薩摩郡さつま町株の谷
野平国有林
48林班や・ま・け小班内

番号	林小班	面積	植栽年度	林令	標高	樹種	間伐方法	実行間伐率		間伐後	
								本数材積 (%)	本数材積 (%)	本数材積	RY
I	48ま	0.94	68	37	270	ヒノキ	5機1伐	32	23	900	232 0.65
II	48や	1.58	70	35	270	スギ ヒノキ	5機1伐	36	31	1070	239 0.73
III	48や・け	2.56	69,70	35,36	270	スギ ヒノキ	定植30% 定植30%	45	36	836	199 0.65
IV	48け	1.27	69	36	300	ヒノキ	定植25%	38	27	883	227 0.64
V	48け	0.62	69	36	290	ヒノキ	定植	42	34	750	217 0.60
VI	48や・け	1.81	69,70	35,36	300	ヒノキ	3機1伐	23	23	973	252 0.66
VII	48ま	1.84	68	37	300	ヒノキ	4機1伐	28	25	790	248 0.62

